

令和4年10月4日

後期高齢者の皆様へ

「岐阜県における高齢者の保健事業の効果及び評価に関する研究」への協力のお願い

国立大学法人東海国立大学機構では、岐阜県後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」という。）からの委託により、皆様の試料・情報を用いた調査を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

1. 調査の対象

令和3年4月から令和4年3月までの医療機関受診状況、介護サービス利用状況及び「ぎふ・すこやか健診」受診結果

2. 調査期間

倫理審査委員会承認日～令和5年3月31日

3. 調査目的

本調査の目的は、ぎふ・すこやか健診の健診データ、レセプトデータ及び介護情報を分析し、今後の保健事業の更なる推進及び向上を図るための参考資料にすることです。広域連合から、以下に示す試料・情報の提供を受け、分析を行います。

4. 調査に用いる試料・情報の種類

ア. 基本情報

被保険者番号、性別、年齢、後期取得年月日、後期喪失年月日

イ. 健診データ

被保険者番号、性別、年齢、受診年月日、身長、体重、BMI、腹囲、血圧、脂質（中性脂肪、HDL・LDLコレステロール）、肝機能（血清アルブミン、GOT、GPT、γ-GTP）、血糖（空腹時血糖、HbA1c）、貧血（赤血球、ヘマトクリット、血色素）、腎機能（クレアチニン、尿酸、eGFR）、尿検査（尿糖、尿たんぱく、尿潜血）、心機能（心電図）、問診項目（後期高齢者の質問票）

ウ. レセプトデータ

傷病名、医療費（医科、歯科、調剤/入院・外来）

エ. 介護情報

要介護度、サービス利用状況（居宅・施設）、介護給付費

オ. 保健指導実施状況

保健指導履歴・事業実施履歴

カ. 市町村が実施する保健事業の実施計画書

5. 試料・情報の提供方法

岐阜県後期高齢者医療広域連合情報公開・個人情報保護審査会の承認を受け、個人が特定される情報の削除を行い、パスワードのかかった状態で提供を受けます。

6. 調査組織

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学大学院 医学系研究科 看護学専攻 准教授 小林和成

調査への参加辞退をご希望の場合

本調査に関する質問等ございましたら、下記問合せ先まで問い合わせください。

また、試料・情報が本調査に用いられることについて、ご了承いただけない場合には調査対象としませんので、下記問合せ先に10月30日まで申し出ください。なお、本調査は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、本調査への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって広域連合や市町村、県等の各種事業、サービス等を利用する点において不利益を被ることはございませんので、ご安心ください。

調査から生じる知的財産権の帰属と利益相反

本調査による知的財産は、原則として研究担当者及び国立大学法人東海国立大学機構に帰属しますが、協議の結果として、広域連合や市町村、県等にも帰属し、調査対象者には生じません。調査結果の解釈、及び結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

問合せ先

- 国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学大学院 医学系研究科 看護学専攻 准教授 小林和成
電話番号：058-293-3251

研究担当者

- 国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学大学院 医学系研究科 看護学専攻 准教授 小林和成
電話番号：058-293-3251